



2022年7月28日

各 位

会社名 中央発條株式会社  
 コード番号 5992 東証プライム・名証プレミア  
 代表者 代表取締役社長 小出 健太  
 問合せ先 取締役執行役員 矢澤 文希  
 T E L 0 5 2 - 6 2 4 - 8 5 3 9

## 2023年3月期 第2四半期累計期間連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年4月27日に公表いたしました2023年3月期の第2四半期累計期間連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 2023年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2022年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	42,700	700	950	550	22.07
今回修正予想（B）	42,700	200	1,100	550	22.07
増 減 額（B－A）	-	△500	+150	-	-
増 減 率（%）	-	△71.5	+15.8	-	-
（ご参考）前年同期実績 （2022年3月期 第2四半期（累計））	38,280	204	621	193	7.78

## 2. 業績予想修正の理由

2023年3月期の第2四半期（累計）連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大等に伴う部品供給不足により、主要取引先の工場操業停止や生産調整が相次いでいる影響に加え、鋼材・動力光熱費・物流費等の高騰などにより、当第1四半期は当初の計画を下回る結果となり、改めて第2四半期累計期間の業績予想を精査した結果、上記のとおり修正いたします。

第2四半期累計期間における売上高につきましては、当初計画比での生産量減少の影響がある一方、為替相場が円安に進んだことによる外貨売上上の円貨換算額増加の影響も見込んでおり、当初予想からの修正はございません。

営業利益につきましては、生産量減少に加え、鋼材・動力光熱費・物流費等の高騰の影響により、当初の予想を下回る見込みです。

経常利益につきましては、為替相場が円安に進んだことによる、外貨建保有資産の為替差益計上により、当初の予想を上回る見込みです。

※第2四半期末想定為替レート：1 US \$ = 130 円

## 3. 2023年3月期通期連結業績予想について

2023年3月期通期での連結業績予想につきましては、第3四半期以降、生産の回復による挽回を予想しており、為替動向の先行きも不透明であるため、2022年4月27日に公表いたしました通期業績予想を修正しておりません。

今後、通期業績予想の修正が必要となった場合は速やかに公表いたします。

#### 4. 配当について

第2四半期末配当・期末配当につきましては、2022年4月27日に公表いたしましたとおり、1株当たり16円（年間32円）を現時点で変更する予定はございません。

（注）上記の業績及び配当予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績及び配当は様々な要因の変化により異なる可能性があります。

以 上